

8/36
平成

シリーズ

強化される

米軍・自衛隊基地

愛知県平和委員会常任理事

山本 亮介さん



愛知県でも軍事強化が進められ、敵基地攻撃にむけた軍拡の拠点の一つになっています。豊山町の三菱重工小牧南工場はF-35戦闘機の最終組み立てが行われ、38機が組み立てられる予定です。6月中旬には37機用の機体の組み立てが終わり、試験飛行も行われています。

同工場を米国政府は「イン・整備する」とが懸念されています。太平洋地域におけるF-35戦ます。

愛知県でも軍事強化が進められ、敵基地攻撃にむけた軍拡の拠点の一つになっています。豊山町の三菱重工小牧南工場はF-35戦闘機の最終組み立てが行われ、38機が組み立てられる予定です。6月中旬には37機用の機体の組み立てが終わり、試験飛行も行われています。

同工場を米国政府は「イン・整備する」とが懸念されています。太平洋地域におけるF-35戦ます。

戦闘機・ミサイル組み立て



F-35戦闘機
（愛知県平和委員会提供）

F-35は長距離巡航ミサイルを装備するとしても可能で、また相手国を攻撃するための兵器です。広島型原爆の3倍の威力があるB61核爆弾も搭載できます。

工場が豊田市にあり、12式地対艦誘導弾の最終組み立てを知多半島の日油武豊工場で行ななど、さまざま

車両産業が愛知に集中して戦争になれば標的になります。

私たちも、基地周辺の住民を監視対象とする土地利

用規制法についても、小牧

基地、春日井市の高蔵寺分屯基地の弾薬庫、陸自春日井駐屯地の周辺一方帯に

アンケートを配布しました。アンケート結果は土地

利用規制法については「知

らない」という人が72・6

%でほとんど知られていました。基地機能阻害行為とみなされた土地・建物の使用中止勧告・命令ができ、応じなかった場合に懲役など罰則が科せられることも「知らない」が78%でした。

F-35の整備にしても、土地利用規制法にしても、周辺住民への説明が全くされていません。アンケートでも「説明が必要だ」という人が80%です。

問題は切実さを増していく、活動を継続する困難を抱えています。そのため、若い世代を育てていく必要があります。核兵器禁止条約の批准を求める高校生署名など、未来につなげる平和活動を強めていきたい。